

記者会見連絡票

所属部署（ 財政課 ）

タイトル
令和5年度当初予算の概要について
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
令和5年度当初予算の概要を主要な事業を例示しながら説明します。
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
<p>1 一般会計当初予算については、令和元年度以降増加傾向にあり、令和5年度当初予算の一般会計歳入歳出予算額は207億9千万円で、対前年度比6.3%、12億4千万円の増となった。当初予算としては初めて200億円を超える過去最大規模の予算となった。アフターコロナを見据えた中小企業支援、ふるさとの魅力向上など積極的な予算編成を行ってきたことが大きな要因となっている。</p> <p>2 歳入のうち、柱となる市税はコロナ禍における社会情勢からの回復傾向を考慮し、対前年度比3.5%増の64億8,483万5千円、臨時財政対策債を含む市債は同6.3%増の14億4,180万円を見込んだ。</p> <p>3 主な事業として、防災行政無線管理事業で、既存の防災情報設備の更新とともに新たな防災情報配信システムを整備するため3億6,041万3千円、公園施設長寿命化対策では、桜の見本園に隣接する勝山パークブリッジの長寿命化対策に1億8,300万円を計上した。</p> <p>お丸山再整備事業では5,268万4千円を計上。お丸山整備計画策定、平地林遊歩道の再整備やアクセス周辺道路の整備を行う。</p> <p>桜の郷づくり事業については、令和5年度に早乙女桜並木西側植栽・盛土工事や転落防止柵設置工事、荒川左岸桜植栽工事などを実施し、予算額は9,479万8千円を計上する。また、様々な種類の桜を植栽し桜の見本園を目指す勝山公園再整備事業は3年目として、2,400万円を計上し張芝や転落防止柵の整備を行う。</p> <p>その他、給食センター建設に向けた設計業務及び水道関連設備の整備、学校施設の長寿命化や空調設備の整備費用などを予算化した。</p>
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先（所属、担当者名、電話番号）
総合政策部財政課 担当者：田中康史 TEL 028-681-1122

※ 1案件ごと1枚作成してください。



令和 5 年度さくら市当初予算の概要について

新型コロナウイルス感染症につきましては、2020 年 1 月に国内で最初の感染者が確認されてから、3 年が経過しました。この間、医療、保健、介護を支えていただいている多くの方々には、大変なご尽力を賜るとともに、市民の皆様や商店、事業所等の方々には、感染拡大防止のための徹底した取組をお願いしながら、ワクチン接種や感染対策を行ってまいりました。未だ終息の見通しが立たない状況ですが、経済活動との両立を図りながら「市民の健康」、「仕事と暮らし」、「子ども達の学び」を守ることを旨に、国、県、関係機関等と連携しつつ、感染症に強い地域社会の実現を目指して柔軟かつスピーディーに本市独自の対策・支援を加えるなど、引き続き怯むことなく取り組んでまいります。

さて、令和 5 年度の市政経営についてであります。

まず、市税収入におきましては、新型コロナの影響に加え、特異な国際経済状況の中、輸入資源価格の高騰等に起因する食糧費や光熱費などの社会活動に必要な不可欠な物資の度重なる値上げなどにより市民生活のみならず、社会全体において困

難な状況が継続していることから、引き続き非常に厳しい状況となることを覚悟致しております。困難な状況下での市政経営となりますが、市民サービスの低下を招くことのないよう、本市が目指す将来像、さくら市での「暮らしが楽しめる健康・里山・桜の^ま小^ち都市」の実現に向けて、質実主義のもと様々な手法を駆使して前向きに取り組んでまいります。令和5年度が飛躍、向上の年度となるよう、新たな挑戦となる施策の実行をはじめ、効果効率を意識しながら、積極的にあらゆる施策に取り組んでまいります。

それでは、令和5年度に取り組んでまいります重点事項をご説明申し上げます。

はじめに、「ポストコロナを見据えた強固な経済基盤づくり」への対応でございます。

深刻な影響下にある地域経済活動の回復に向けまして、中小・小規模事業者への支援等を迅速かつ弾力的に行うと共に中小企業の規模拡大を支援し、活力ある中堅・中小企業の創出を促します。企業誘致を推進します。また、農業用資材等の高騰等で厳しい経営状況にある農業者を支援すると共に農産物の売上を向上させ、園芸作物の作付面積拡大や担い手による効率的

な営農を支援するため、農地の集積・集約化を図ります。引き続き農・商・工の各分野において市内経済の活性化に注力してまいります。

健全な財政基盤確立には不断の努力が欠かせないため、これまで以上に財源の確保、事業の選択と集中に取り組んでまいります。その中で特に、「ふるさと納税の増収達成」につきましては、自主財源づくりの一環として、大幅な増収達成に向けて効果的かつ多様な方策を講じながら更に注力してまいります。

二つ目、「自然災害への備え」でございます。

気候変動により気象災害が激化・頻発化しており、防災力の強化は喫緊の課題です。

いのちとくらしを守る、災害に強い小都市^ま^ちを目指して、さくら市国土強靱化地域計画に基づく、国、県と連携したハード事業と、「防災・避難対策等検証会議」の結果や「さくら市地域防災計画」を基にしたソフト事業について、高齢者や障がい者など多様な視点を踏まえながら、ハード・ソフト一体となった取組を推進します。

県には荒川堤防の強靱化を実施いただきながら、併せて市独自に河川監視の強化を図ることをはじめ、氏家市街地の雨水排

水対策や土砂災害警戒区域における点検・調査を実行します。

市民の防災意識、地域防災力の向上のために、自主防災組織の設立や防災教育を引き続き推進し、災害時に一人の市民も逃げ遅れることのない防災減災対策を推進してまいります。

三つ目は「スマートな小都市の実現に向けた取組」であります。

現在、全国各地でデジタル化の推進・実装が進捗しています。本市においても進取主義に基づいてかんたん窓口システムの導入や電子決裁システムの実施など、市役所におけるデジタル・シフトが開始されています。新年度以降は、市民生活を変革するあらゆる分野での改革に取り組めます。デジタル化の更なる推進には、利用者各々が必要なスキルを身に付け、向上させる必要があることから、急速なデジタル化に戸惑う、いわゆるデジタル弱者への支援を継続して行い、すべての市民がデジタルの恩恵を受けられるデジタル社会を目指して取り組んでまいります。

四つ目「ふるさとの魅力・ブランド力の向上」につきましては、新たな挑戦として意欲的に取組を開始してまいります。

まず、「氏家駅周辺の魅力向上」です。氏家駅東口から上町交差点にかけての都市計画道路整備を核とする、エリア全般に関わる整備事業の実施を目指します。これまで駅前にさくらテラス等を整備しましたが、今年度からは、更に駅東のエリアに全く新しい広い空間を創出すべく、未来予想図となる基本計画の策定に着手します。地域の皆様との意見交換を経て策定した基本構想を基にいよいよ取り組むものです。市民の皆様から更に広くご意見を賜りながらの基盤整備に、商工・観光・文化芸術など幅広い視点を取り入れて事業実施に向かってまいります。

次に「桜と花に彩られたまちづくり」として、勝山の見本園や荒川堤防、大改修が始まった早乙女桜並木、そしてお丸山など、桜植樹に向けた取り組みを継続します。

特にお丸山につきましては、これまでの検討内容や市民の皆様及び民間事業者からのご意見に「お丸山会議」での活性化案などを加えまして、スカイタワー周辺の再生整備計画をはじめ、新たな景観創出を目指すエリアも含め、「お丸山全山プロジェクト」として広く大きく新しく着手致します。

更に地域資源である温泉の磨き上げや「道の駅きつれがわ」のグレードアップに取り組み、さくら市のお土産品など地元産品の振興や「菜っ葉館」の魅力向上を図り、情報発信に努めます。

五つ目は「行政区重視の市政」であります。

蒲須坂駅前や上野地区をはじめ、市内全域におけるそれぞれの地域の課題解決に向けて、「行政区重視」を新たに宣言して取り組みます。住宅建設や道路整備、排水問題など、従来からの課題解決を目指して新たな計画の検討に入る他、優先的な予算確保に留意してまいります。

六つ目は「さくら市の子ども達のために」であります。

県内一子どもの割合が多いさくら市として、本市の子ども達のためになる施策に注力してまいります。ICT教育の推進としてGIGAスクール構想と連動したハード・ソフト・人材の強化促進に努めます。大きな投資となりますが、給食センターの整備により安心、安全な給食の提供の推進を図り、学校の体育館等には、近年の夏場の猛烈な暑さ対策や緊急時の避難所となり得る施設であることから空調設備の設置に着手します。

「待機児童ゼロ」の取組を進めながら、保育園の民営化手続きを進め、保育の質の向上と施策の拡大を図り、子育て世代包括支援センターと連携した子育て情報プラットフォームを確立するなど、子育て支援の強化や利便性向上に向けて取り組んでまいります。

七つ目は「セーフティネットの強化」であります。

現在、全国的に生活保護申請件数が増加しています。本市においても生活困窮者自立支援制度をはじめ、孤独・孤立対策に取り組んでまいります。

市民一人一人が住み慣れた地域で支え合いながら暮らせる地域共生社会づくりを進め、地域包括ケアシステムの構築や必要な支援につなげられる相談窓口の充実に取り組み、高齢化社会の加速化に対応するため民間事業者による高齢者施設等の充実を積極的に推進します。

八つ目は「グリーン社会の実現」であります。

地球規模でのカーボンニュートラルの実現、それに向けた脱炭素化の取組は現下最大の課題の一つであります。その実現に資する再生可能エネルギーの主力として太陽光発電の導入が全国的に拡大しております。本市におきましても、太陽光発電の

推進を図りながらも、景観保全や地域社会への配慮を両立するべく、「さくら市の豊かな自然環境と太陽光発電施設との調和に関する条例」を制定し、国や県のカーボンニュートラルへの取組と軌を一に取り組んでまいります。その上でバイオマス産業都市構想やグリーンイノベーションの実現など、地球温暖化防止や生物多様性保全に努めてまいります。

以上、令和5年度の主な取組について申し上げました。まずは新型コロナ対策のワクチン接種等に引き続き取り組みながら、只今申し述べました主な事項をはじめ様々な政策施策の実行を通じて、あらゆる世代の市民が、健康で「暮らしを楽しめる」まちづくりを推進していく決意でございます。

それでは、令和5年度さくら市の当初予算の概要についてご説明申し上げます。

令和5年度一般会計予算額は、過去最大規模となる207億9千万円であり、対前年度比6.3%、12億4千万円増であります。増額の主な要因は、中小企業支援など各種コロナ対策費用が予算規模を押し上げていることに加えてまして、防災行政無

線管理事業や公園施設長寿命化対策事業、区画整理事業特別会計への繰出金が増加したことによるものです。

まず、歳入についてであります。

根幹となる市税につきましては、コロナ禍における社会情勢からの回復傾向を考慮し、市税全体として、対前年度比3.5%、2億1,828万1千円増の64億8,483万5千円を計上いたしました。

地方譲与税や各種交付金につきましては、過去の実績や地方財政計画に基づき計上いたしました。

地方交付税につきましては、過去の交付実績や地方財政計画に基づき、対前年度比17.1%、4億5千万円増の30億8,050万円を計上いたしました。

繰入金につきましては、財政調整基金繰入金6億8,378万7千円、減債基金繰入金5億円など、対前年度比20.4%、2億1,575万1千円増の12億7,368万9千円を計上し、財源の不足に対応することといたしました。

繰越金につきましては、前年度と同額の4億円を計上いたしました。

市債につきましては、臨時財政対策債を 2 億円、市道整備事業債 4 億 760 万円、防災施設整備事業債 3 億 7,350 万円などの発行を見込み、全体では対前年度比 6.3%、8,540 万円増の、14 億 4,180 万円を計上いたしました。

次に歳出についてであります。

まず、議会費では、議会の運営及び活動に関する経費として、対前年度比 8.8%、1,511 万 3 千円増の 1 億 8,720 万 3 千円を計上いたしました。

次に総務費では、財産管理費、企画費、情報処理費、市税の賦課徴収費など、対前年度比 4.4%、9,276 万 5 千円増の 22 億 905 万 9 千円を計上いたしました。

民生費では、介護給付・訓練等給付事業費、後期高齢者医療費、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計への繰出金、施設型給付・地域型給付等事業費、児童手当支給事業費、生活保護者扶助事業費など対前年度比 3.9%、2 億 5,809 万 6 千円増の 69 億 1,563 万 4 千円を計上いたしました。

衛生費では、定期予防接種事業費、各種がん検診事業費、清掃費各種負担金、ごみ収集事業費などで、対前年度比 0.6%、778 万 1 千円増の 12 億 8,672 万 7 千円を計上いたしました。

農林水産業費では、農道等整備補修事業費、多面的機能支払交付金事業費、総合交流ターミナル施設維持管理事業費などで、対前年度比 6.7%、4,170 万 5 千円増の 6 億 6,511 万 5 千円を計上いたしました。

商工費では、中小企業振興資金融資事業費、新型コロナウイルス感染症対策特別資金利子補給金事業費、温泉施設維持管理事業費などで、対前年度比 1.9%、3,706 万 5 千円減の 18 億 6,928 万 2 千円を計上いたしました。

土木費では、道路維持補修事業費、道路改良事業費、桜の郷づくり事業費、公園施設長寿命化対策事業費、下水道事業会計負担金、上阿久津台地土地区画整理事業特別会計への繰出金などで、対前年度比 25.1%、5 億 1,750 万円増の 25 億 7,866 万 3 千円を計上いたしました。

消防費では、消防団運営事業費、防災行政無線管理事業費、塩谷広域行政組合消防費負担金などで、対前年度比 47.4%、3 億 7,573 万 7 千円増の 11 億 6,888 万 5 千円を計上いたしました。

教育費では、幼稚園事業費、非常勤講師活用事業費、学校 ICT 管理事業費、学校給食管理事業費などで、対前年度比

0.2%、463万2千円減の、21億5,243万2千円を計上いたしました。

災害復旧費では、300万円を計上し、公債費では、対前年度比1.5%、2,700万円減の17億3,400万円を計上、予備費では2,000万円をそれぞれ計上いたしました。

次に、性質別歳出の概要についてであります。

義務的経費につきましては、対前年度比2.1%、1億8,179万5千円増の88億6,378万8千円となりました。

まず、人件費につきましては、会計年度任用職員337人を含めて、全職員652人分の年間所要額を計上し、対前年度比2.8%、9,129万3千円増の、33億8,663万3千円となりました。特別会計・企業会計を含む全体の職員数は、698人となります。

次に、扶助費につきましては、18歳まで現物給付を行う児童医療費助成事業費、介護給付・訓練等給付事業費などを計上し、対前年度比3.2%、1億1,750万2千円増の37億4,315万5千円となりました。

次に、補助費等につきましては、塩谷広域行政組合への負担金等が増加となったため、対前年度比10.4%、3億4,040万1

千円増の 36 億 1,438 万 3 千円となりました。

次に、普通建設事業費につきましては、道路整備事業や施設の長寿命化事業など、住民福祉の向上と地域の活性化を図ることを主眼として、当面する諸事業の必要経費を計上し、対前年度比 14.9%、1 億 8,382 万 2 千円増の 14 億 2,076 万円となりました。

次に特別会計・企業会計予算について申し上げます。

上阿久津台地土地区画整理事業特別会計では、換地処分や換地計画書作成、登記業務など対前年度比 22.5%、6,476 万円増の 3 億 5,260 万円を計上いたしました。

国民健康保険特別会計では、療養給付費、高額療養費など対前年度比、0.6%、2,489 万 2 千円減の 40 億 2,297 万 8 千円を計上いたしました。

後期高齢者医療特別会計では、後期高齢者医療広域連合納付金など対前年度比、1.6%、833 万 7 千円減の 5 億 503 万 1 千円を計上いたしました。

介護保険特別会計では、居宅介護、地域密着型介護、施設介護、介護予防サービス給付費など、対前年度比 4.9%、1 億

7,155万1千円増の36億8,841万8千円を計上いたしました。

企業会計では、水道事業で、上水道改良事業工事費、給食センター水道施設整備事業費、配水設備の維持管理に係る経費、企業債償還費を計上し、支出合計で、対前年度比12.3%、1億9,529万円増の17億7,835万円を計上いたしました。

下水道事業では、処理場の維持管理に係る経費、管路建設改良費、企業債償還費などを計上し、支出合計で、対前年度比3.1%、5,996万7千円増の19億6,608万7千円を計上いたしました。

次に、地方債残高について申し上げます。

一般会計の残高の合計は、令和4年度末で約132億円となる見込みですが、令和5年度末では約3億円減の129億円程度になるものと見込んでおります。

今後も、大規模な事業につきましては交付税措置の有利な地方債の活用を検討しながら、将来にできるだけ負担の残らない健全財政の維持に努めてまいります。

以上が令和5年度の当初予算の概要であります。優先・重点分野の主な事業につきましては、一覧にしておりますので、ご参照いただきたいと思います。

令和5年度におきましても市民の声に耳を傾けながら、予算執行を図ってまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力を賜わりますようお願い申し上げます。説明とさせていただきます。

令和5年度さくら市予算概要

(単位:千円、%)

会計名	令和5年度 当初予算(案)	前年度 当初予算	比較増減	伸率 (%)
一 般 会 計	20,790,000	19,550,000	1,240,000	6.3
上阿久津台地土地区画整理特別会計	352,600	287,840	64,760	22.5
国民健康保険特別会計	4,022,978	4,047,870	△ 24,892	△ 0.6
後期高齢者医療特別会計	505,031	513,368	△ 8,337	△ 1.6
介護保険特別会計	3,688,418	3,516,867	171,551	4.9
計	29,359,027	27,915,945	1,443,082	5.2

水道事業会計	収益的收入	898,679	890,386	8,293	0.9
	収益の支出	873,206	854,010	19,196	2.2
	資本的收入	383,192	187,870	195,322	104.0
	資本の支出	905,144	729,050	176,094	24.2
支出合計	1,778,350	1,583,060	195,290	12.3	

下水道事業会計	収益的收入	962,382	1,066,179	△ 103,797	△ 9.7
	収益の支出	958,144	905,737	52,407	5.8
	資本的收入	732,944	522,401	210,543	40.3
	資本の支出	1,007,943	1,000,383	7,560	0.8
支出合計	1,966,087	1,906,120	59,967	3.1	

予 算 合 計	33,103,464	31,405,125	1,698,339	5.4
---------	------------	------------	-----------	-----

Ⅰ 一般会計予算款別一覧表

歳 入

(単位：千円)

款	令和5年度 当初予算(案)	構成比 %	前年度 当初予算	構成比 %	比較増減	伸 率 %
1 市 税	6,484,835	31.2	6,266,554	32.1	218,281	3.5
2 地 方 譲 与 税	205,882	1.0	205,505	1.0	377	0.2
3 利 子 割 交 付 金	3,000	0.0	4,000	0.0	△ 1,000	△ 25.0
4 配 当 割 交 付 金	25,000	0.1	20,000	0.1	5,000	25.0
5 株式等譲渡所得割交付金	25,000	0.1	15,000	0.1	10,000	66.7
6 法 人 事 業 税 交 付 金	70,000	0.3	50,000	0.3	20,000	40.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,000,000	4.8	940,000	4.8	60,000	6.4
8 コルマ場利用税交付金	82,000	0.4	80,000	0.4	2,000	2.5
9 環 境 性 能 割 交 付 金	15,000	0.1	20,000	0.1	△ 5,000	△ 25.0
10 地 方 特 例 交 付 金	55,000	0.3	50,300	0.3	4,700	9.3
11 地 方 交 付 税	3,080,500	14.8	2,630,500	13.5	450,000	17.1
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	5,429	0.0	5,429	0.0	0	0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	99,438	0.5	99,853	0.5	△ 415	△ 0.4
14 使 用 料 及 び 手 数 料	215,468	1.0	217,243	1.1	△ 1,775	△ 0.8
15 国 庫 支 出 金	2,753,699	13.3	2,806,826	14.4	△ 53,127	△ 1.9
16 県 支 出 金	1,505,434	7.3	1,389,605	7.1	115,829	8.3
17 財 産 収 入	108,609	0.5	142,059	0.7	△ 33,450	△ 23.5
18 高 附 金	300,007	1.5	160,007	0.8	140,000	87.5
19 繰 入 金	1,273,689	6.1	1,057,938	5.4	215,751	20.4
20 繰 越 金	400,000	1.9	400,000	2.0	0	0.0
21 諸 収 入	1,640,210	7.9	1,632,781	8.4	7,429	0.5
22 市 債	1,441,800	6.9	1,356,400	6.9	85,400	6.3
歳 入 合 計	20,790,000	100.0	19,550,000	100.0	1,240,000	6.3

*端数処理により、計が合わない場合があります。

歳 出

(単位：千円)

款	令和5年度 当初予算(案)	構成比 %	前年度 当初予算	構成比 %	比較増減	伸 率 %
1 議 会 費	187,203	0.9	172,090	0.9	15,113	8.8
2 総 務 費	2,209,059	10.6	2,116,294	10.8	92,765	4.4
3 民 生 費	6,915,634	33.3	6,657,538	34.1	258,096	3.9
4 衛 生 費	1,286,727	6.2	1,278,946	6.5	7,781	0.6
5 農 林 水 産 業 費	665,115	3.2	623,410	3.2	41,705	6.7
6 商 工 費	1,869,282	9.0	1,906,347	9.8	△ 37,065	△ 1.9
7 土 木 費	2,578,663	12.4	2,061,163	10.5	517,500	25.1
8 消 防 費	1,168,885	5.6	793,148	4.1	375,737	47.4
9 教 育 費	2,152,432	10.4	2,157,064	11.0	△ 4,632	△ 0.2
10 災 害 復 旧 費	3,000	0.0	3,000	0.0	0	0.0
11 公 債 費	1,734,000	8.3	1,761,000	9.0	△ 27,000	△ 1.5
12 予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	20,790,000	100.0	19,550,000	100.0	1,240,000	6.3

*端数処理により、計が合わない場合があります。

2 一般会計歳出予算性質別総括表

(単位：千円)

款		令和5年度 当初予算(案)	構成比 %	前年度 当初予算	構成比 %	比較増減	伸率 %
1	人件費	3,386,633	16.3	3,295,340	16.9	91,293	2.8
2	物件費	3,534,103	17.0	3,162,015	16.2	372,088	11.8
3	維持補修費	127,990	0.6	107,416	0.5	20,574	19.2
4	扶助費	3,743,155	18.0	3,625,653	18.5	117,502	3.2
5	補助費等	3,614,383	17.4	3,273,982	16.7	340,401	10.4
6	普通建設事業費	1,420,760	6.9	1,236,938	6.4	183,822	14.9
内 訳	補助事業	819,848	4.0	679,502	3.5	140,346	20.7
	単独事業	600,912	2.9	557,436	2.9	43,476	7.8
7	災害復旧事業費	3,000	0.0	3,000	0.0	0	0.0
8	公債費	1,734,000	8.3	1,761,000	9.0	△27,000	△1.5
9	積立金	64,256	0.3	61,400	0.3	2,856	4.7
10	貸付金	1,500,900	7.2	1,501,000	7.7	△100	△0.0
11	繰出金	1,640,820	7.9	1,502,256	7.7	138,564	9.2
12	予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
歳出合計		20,790,000	100.0	19,550,000	100.0	1,240,000	6.3

*端数処理により、計が合わない場合があります。

自主財源	10,522,256	50.6	9,976,435	51.0	545,821	5.5
依存財源	10,267,744	49.4	9,573,565	49.0	694,179	7.3
合計	20,790,000	100.0	19,550,000	100.0	1,240,000	6.3

義務的経費	8,863,788	42.6	8,681,993	44.4	181,795	2.1
投資的経費	1,423,760	6.9	1,239,938	6.4	183,822	14.8
投資的・義務的経費 以外の	10,502,452	50.5	9,628,069	49.2	874,383	9.1
合計	20,790,000	100.0	19,550,000	100.0	1,240,000	6.3

*端数処理により、計が合わない場合があります。

3 地方債の状況

(単位：千円)

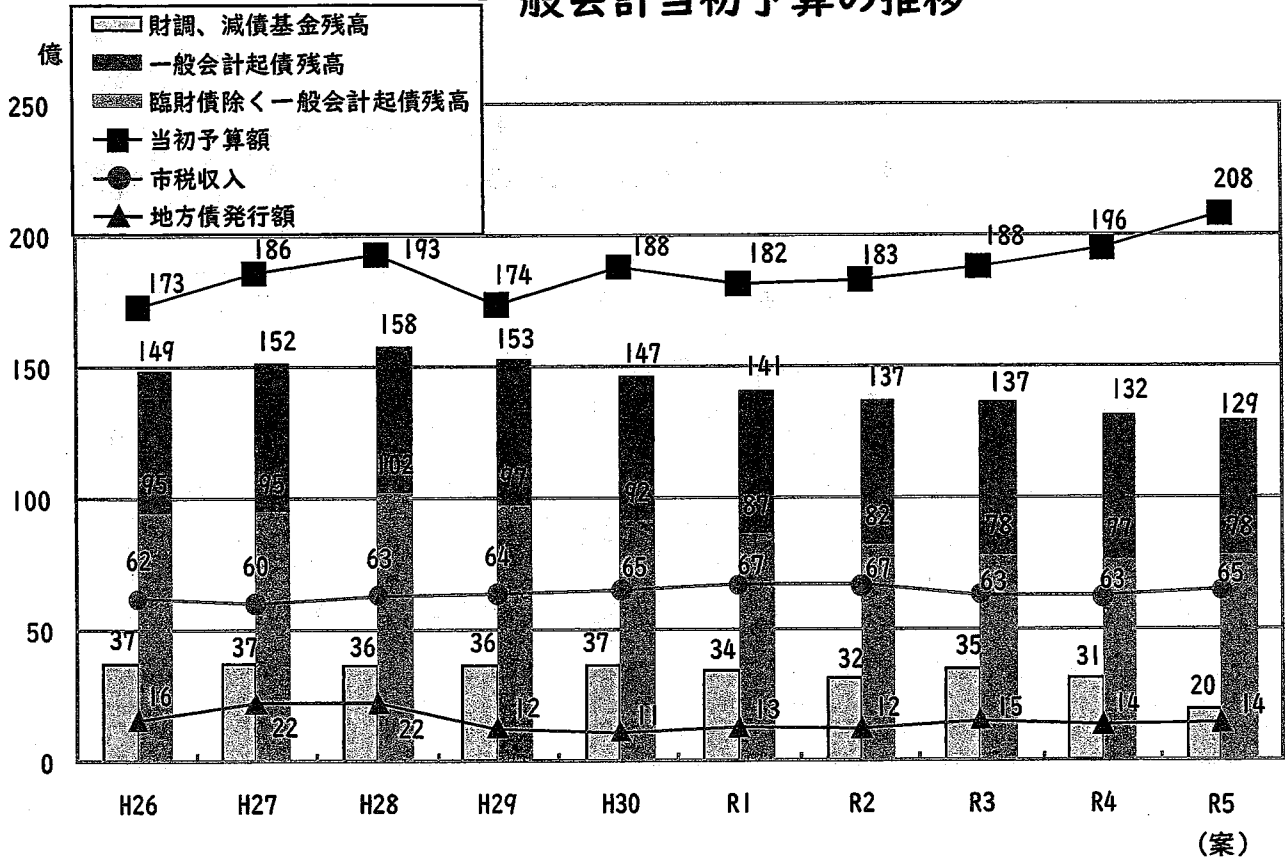
区分	令和4年度 年度末残高	令和5年度			年度末残高 増減
		発行額	元金償還額	年度末残高	
一 般 会 計	13,189,081	1,441,800	1,690,000	12,940,881	△ 248,200
合併特例債	3,501,017	0	733,144	2,767,873	△ 733,144
臨時財政対策債	5,508,799	200,000	565,008	5,143,791	△ 365,008
そ の 他	4,179,265	1,241,800	391,848	5,029,217	849,952
特 別 会 計	1,287,032	0	162,626	1,124,406	△ 162,626
区 画 整 理	1,287,032	0	162,626	1,124,406	△ 162,626
企 業 会 計	10,596,164	642,100	702,307	10,535,957	△ 60,207
水 道 事 業	5,167,875	327,400	287,243	5,208,032	40,157
下 水 道 事 業	5,428,289	314,700	415,064	5,327,925	△ 100,364
全 会 計 計	25,072,277	2,083,900	2,554,933	24,601,244	△ 471,033

4 基金の状況

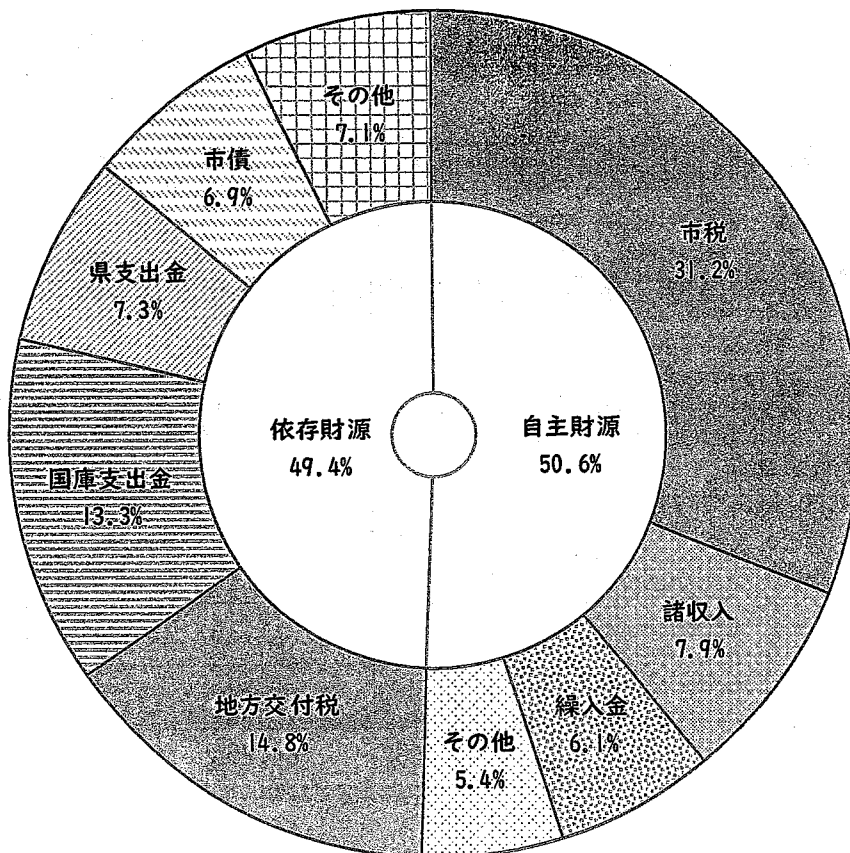
(単位：千円)

区分	令和4年度 年度末残高	令和5年度			年度末残高 増減
		取崩額	積立額	年度末残高	
財 政 調 整 基 金	2,031,970	683,787	11,792	1,359,975	△ 671,995
減 債 基 金	1,091,867	500,000	6,106	597,973	△ 493,894
庁 舎 建 設 基 金	362,220	0	1,836	364,056	1,836
公 共 施 設 等 整 備 基 金	1,680,186	0	8,499	1,688,685	8,499
学 校 整 備 基 金	731,385	0	8,717	740,102	8,717
博 物 館 資 料 取 得 基 金	58,461	2,000	306	56,767	△ 1,694
ま ち づ ぐ り 基 金	1,393,949	0	0	1,393,949	0
地 域 福 祉 基 金	241,288	0	0	241,288	0
観 光 交 流 施 設 整 備 基 金	28,633	0	27,000	55,633	27,000
桜が咲き誇り花と緑で 彩る小都市(まち) つ ぐ り 基 金	151,291	80,000	0	71,291	△ 80,000
藤 原 部 分 林 基 金	26,543	0	0	26,543	0
森 林 環 境 譲 与 税 基 金	8,593	7,900	0	693	△ 7,900
積 立 基 金 計	7,806,386	1,273,687	64,256	6,596,955	△ 1,209,431

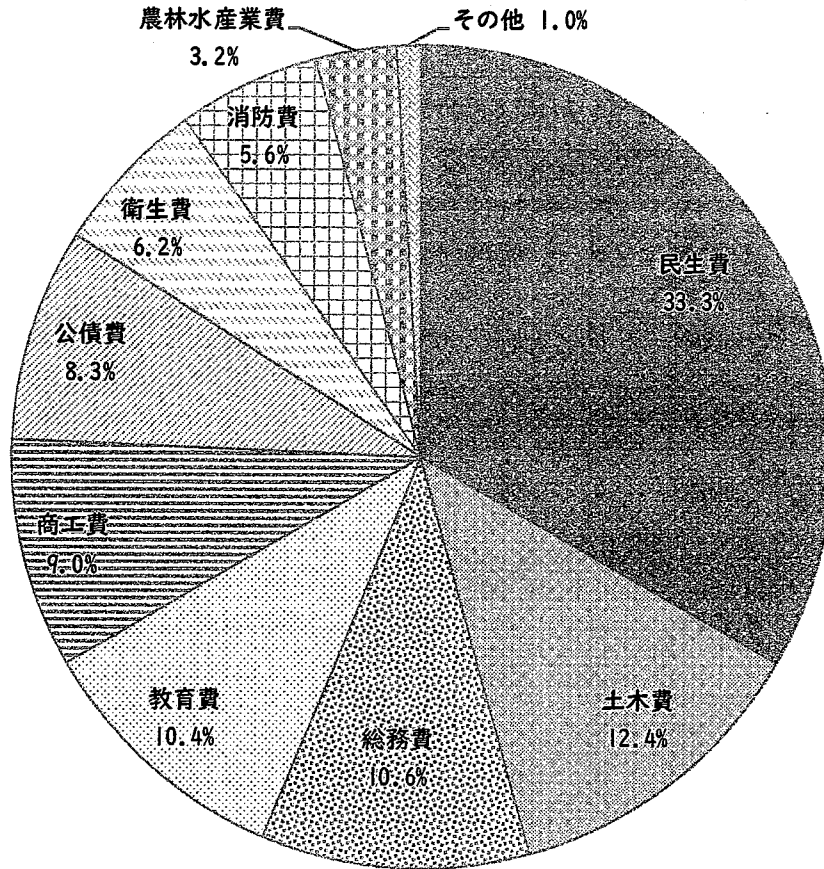
一般会計当初予算の推移



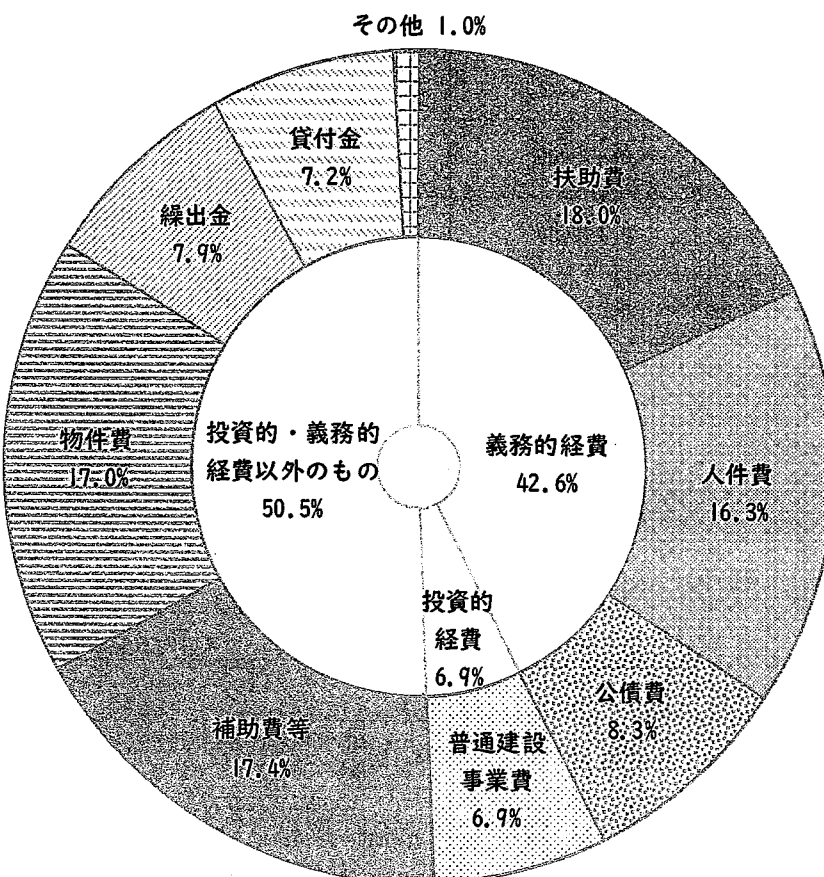
令和5年度 一般会計歳入予算



令和5年度 一般会計歳出予算(目的別)



令和5年度 一般会計歳出予算(性質別)



令和5年度に取り組む優先・重点分野の主な事業

※◎は新規事業、○は拡充事業

単位：千円

区分・事業名	予算額	財源内訳				主な事業内容	担当課
		国県	地方債	その他	一般財源		
I 暮らしを支える強固な経済基盤づくり(ポストコロナ)							
【経済対策・支援策】							
中小企業振興資金融資事業	1,535,300	0	0	1,500,000	35,300	市制度融資の運用に必要な原資の預託を行い、中小企業の経営の安定化を図る	商工観光課
新型コロナウイルス対策特別資金利子補給金事業	36,000	0	0	0	36,000	新型コロナウイルス対策資金融資並びに緊急経済対策特別資金に係る利子補給を行い、中小企業の負担を軽減	商工観光課
【園芸作物作付面積拡大や新規作物導入支援】							
○ さくら市農産物売上向上対策総合支援事業	30,000	0	0	0	30,000	農業用機械やスマート農業機械・設備などの導入、新規作物導入時の種子種苗代補助など総合的な支援を実施	農政課
【地元産品の振興や地元企業への支援、企業誘致の促進】							
企業誘致推進事業	3,000	0	0	0	3,000	産業団地開発に係る候補地選定	商工観光課
中心市街地活性化推進事業	5,124	0	0	400	4,724	空き店舗(併用住宅含む)物件の解消を図るため改修費・家賃の一部を補助	商工観光課
経営活性化支援事業	7,007	0	0	0	7,007	持続的な経営に向けた経営計画に基づく中小企業者等の取り組みを支援	商工観光課
II 自然災害への備え							
【土砂災害浸水対策や地域防災力向上への取り組み】							
◎ 見守り福祉ネットワーク推進事業	2,398	61	0	0	2,337	避難行動要支援者に対する個別避難計画策定業務を実施	高齢課
○ 雨水排水対策事業	54,000	0	54,000	0	0	浸水被害等の発生を防止するため、道路側溝や雨水排水路の整備を実施	建設課
◎ 準用河川改修事業	17,000	0	17,000	0	0	治水機能強化のため、計画的な準用河川改修を実施	建設課
○ 消防団運営事業	40,231	0	27,500	0	12,731	団員出動報酬の改正(処遇改善)消防ポンプ自動車1台を更新	総務課
◎ 防災事業費	6,600	0	6,600	0	0	河川監視機能強化のため市独自の河川監視カメラを設置	総務課
◎ 防災行政無線管理事業	360,413	0	360,400	0	13	既存設備の改修及び防災情報配信機能の強化を実施	総務課
III スマートな小都市の実現							
【デジタル技術を活かした暮らしの便利を実現】							
◎ デジタル・トランスフォーメーション推進事業	16,935	0	0	0	16,935	行政手続のオンライン化や業務効率化、実証実験、デジタルデバイド(情報格差)対策等により、住民の利便性や行政サービスの向上を図る	財政課
【持続可能な都市構造】							
立地適正化計画策定事業	7,900	3,750	0	0	4,150	都市機能の立地機能を誘導するため、R4～R6の3カ年で計画を策定	都市整備課
公共交通計画再構築事業	4,408	2,000	0	0	2,408	次世代の公共交通システムの構築を図るため、R4～R5の2カ年で地域公共交通計画を策定	総合政策課

※◎は新規事業、○は拡充事業

単位:千円

区分・事業名	予算額	財源内訳				主な事業内容	担当課
		国県	地方債	その他	一般財源		
【道路ネットワーク整備】							
橋梁維持事業	27,956	13,750	10,100	0	4,106	橋梁長寿命化計画に基づき修繕・補修工事を実施	建設課
地方創生道整備交付金事業	278,400	128,000	121,000	0	29,400	市道と広域農道、一般農道を一体的に整備(2~8年度、総事業費2,352,000千円)	農政課 建設課
IV ふるさとの魅力・ブランド力の向上							
【氏家駅周辺や喜連川市街地等の魅力向上】							
氏家駅東地区魅力向上事業	2,300	0	0	0	2,300	氏家駅東地区における溢水対策検討業務を実施	都市整備課
お丸山再整備事業	52,684	0	30,000	7,000	15,684	お丸山公園周辺の再整備を実施	総合政策課 農政課 建設課 都市整備課
【桜の郷づくり】							
桜の郷づくり事業	94,798	0	0	84,395	10,403	荒川左岸桜植栽や早乙女桜並木西側植栽及び盛土工事、転落防止柵設置工事等を実施	都市整備課
公園整備事業(桜見本園整備)	24,000	0	17,900	0	6,100	勝山公園桜見本園整備にかかる芝張工事及び転落防止柵設置工事を実施	都市整備課
【地域資源の磨き上げ・魅力発信】							
○ 氏家地区農産物直売所運営事業	18,640	0	0	2,000	16,640	指定管理移行に伴う経費及び魅力向上を図るための案内看板の設置などを実施する	農政課
○ 総合交流ターミナル施設維持管理事業	138,965	0	24,900	24,966	89,969	既存施設の改修や用地を新たに取得して魅力向上を図る空間整備を実施する	商工観光課
○ 公園施設長寿命化対策事業	183,000	86,500	77,800	0	18,700	鬼怒川河川公園勝山パークブリッジの長寿命化工事を実施	都市整備課
【市の歴史・文化・スポーツの魅力向上】							
◎ 開館30周年記念特別展開催事業	9,440	0	0	9,000	440	開館30周年を記念して特別展「平山郁夫展-悠久のシルクロード 仏教の来た道-」を開催	ミュージアム
さくら市マラソン大会開催事業	15,100	0	0	9,966	5,134	令和元年度以来4年ぶりに開催	スポーツ振興課
V 行政区重視の市政							
【行政区の課題解決】							
○ 防犯灯電気料補助事業	4,842	0	0	0	4,842	行政区に対する防犯灯電気料の補助を1/2から全額補助に拡充	生活環境課
自主防災組織活動支援事業	4,300	1,000	0	0	3,300	全行政区での組織化を目指し、資機材購入や運営補助を実施	総務課

※◎は新規事業、○は拡充事業

単位:千円

区分・事業名	予算額	財源内訳				主な事業内容	担当課
		国県	地方債	その他	一般財源		
VI さくら市の子どものために							
【未来を担う子供たちの学び(学力・体験の機会・施設整備)の保障を確保する体制】							
◎ 小学校施設整備事業	8,448	0	0	0	8,448	氏家小学校長寿命化改良基本設計業務委託を実施	学校教育課
◎ 中学校施設整備事業	17,310	0	0	0	17,310	喜連川中学校屋内運動場長寿命化改良工事実施設計業務 空調設備設置に係る氏家・喜連川中学校変電設備改修設計業務を実施	学校教育課
○ 課外「さくらスクール」事業	5,161	1,644	0	104	3,413	参加者の更なる学力の向上を図るため、学力アップコースの開催日数を増やす等、事業を拡充して実施	生涯学習課
【給食センターの早期整備】							
給食センター建設事業	35,530	0	26,600	0	8,930	センター建設における設計業務委託	学校教育課
◎ 給食センター水道施設整備事業	147,469		147,400		69	センター建設に伴い、必要となる増圧ポンプ場及び給水管布設工事を実施	水道課 学校教育課
【待機児童解消と子育て世帯への支援の充実】							
○ 子ども子育て支援推進事業	16,619	8,969	0	0	7,650	コロナ対策やICTを推進する保育所等、子どもの居場所づくり(子ども食堂等)を実施する団体への補助を実施	こども政策課
あおぞら保育園民営化推進事業	3,000	0	0	0	3,000	令和6年4月の民営化に向けて、円滑な移行が図れるよう、園舎老朽箇所補修工事を実施	こども政策課
◎ 放課後児童クラブ施設整備事業	61,758	24,210	28,200	0	9,348	放課後児童クラブ利用者増加に対応するため喜連川児童センターの別棟整備を実施	こども政策課
VII セーフティーネットの強化							
【地域共生社会・医療福祉】							
包括的支援体制整備事業	17,330	12,995	0	0	4,335	地域住民の様々な相談を受け止める相談員を配置し、各種支援業務の充実を図る	福祉課
○ 在宅高齢者等紙おむつ給付事業	11,409	0	0	825	10,584	給付対象を要介護1・2まで緩和すると共に、配布枚数を増加させるなど事業の拡充を実施	高齢課
○ 福祉タクシー事業	13,720	0	0	0	13,720	利用目的の緩和や乗車時の使用枚数制限を撤廃、75歳以上への配布枚数を増加させるなど事業の拡充を実施	高齢課
◎ 任意予防接種事業	20,027	0	0	0	20,027	50歳以上の市民を対象に帯状疱疹予防接種費用の一部助成を実施	健康増進課
VIII グリーン社会の実現							
【温暖化対策・脱炭素化の推進】							
○ 脱炭素化普及促進事業	7,600	0	0	0	7,600	太陽光発電システム補助などに加えて、蓄電池や電気自動車補助を対象項目に追加	生活環境課
○ 地球温暖化対策実行計画策定事業	5,416	0	0	0	5,416	国の地球温暖化対策計画に伴い、温室効果ガスの排出量削減を推進する計画策定を実施	生活環境課

資料 2

別記様式（第7条関係）

記者会見連絡票

所属部署（ 総合政策課 ）

タイトル
2月、3月のさくら市イベント等情報
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
今回は第20回氏家雛めぐりについてお知らせいたします。
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
① 第20回 氏家雛めぐり 期間：2月4日(土)から3月5日(日) 場所：市内 約40箇所 今年で記念すべき20回目を迎える「氏家雛めぐり」。JR氏家駅前及びさくら市役所周辺の商店、公共施設や個人宅など赤いのぼりが目印のお飾り処40箇所にて、様々な雛飾りがお客様をお出迎えします。また地元のお細工教室の方々が1年がかりで作上げた豪華な吊るし雛も展示されます。
注1) より詳細な内容や写真などの提供を求める場合は、担当課にご連絡ください。 注2) ここに掲載の事業につきましては、当日取材可能事業です
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先（所属、担当者名、電話番号）
総合政策部 総合政策課 秘書広報戦略室 シティプロモーション係 担当 池田 電話 028-681-1113

※ 1案件ごと1枚作成してください。

第二十回

氏家

雛めぐり

令和五年二月四日(土)～三月五日(日)

臨時列車運転
海浜幕張～氏家

写真はイメージです



2月4日(土)

特急 氏家雛めぐり号

全車指定席

当実行委員会は、
新型コロナウイルス感染症防止対策として
次の取り組みを推進します。

- マスク着用の徹底
 - 手洗(手指消毒)の徹底
 - 社会的距離の確保
 - お飾り処の衛生・換気の徹底
- ご理解とご協力をお願いいたします。

栃木県さくら市

主催/ 氏家雛めぐり実行委員会 共催/ さくら市氏家観光協会

後援/ さくら市 氏家商会 琴平通り商店街協力会 制作協力/ 文星芸術大学 写真・映像研究室

<http://sakura-navi.net>

お問い合わせ/Tel.028-681-5757

第20回 氏家雛めぐり イベントスケジュール

2月4日 土

特急 氏家雛めぐり号運転 全車指定席
●氏家子どもお囃子会の演奏 10:00～/氏家駅東口

2月4日 土

駅からハイキング
期間中お好きな日に参加できます！

3月5日 日

「氏家雛めぐり～いにしへの情景にひたる奥州街道～」
●受付場所/さくらテラス駅前情報館 ●受付時間/9:00～11:00
●地元高校生による手作りのちよっぴりプレゼントがあります。

特急 氏家雛めぐり号

海浜幕張～氏家
2月4日(土)運転 全車指定席

海浜幕張	西船橋	新松戸	吉川美南	南越谷	大宮	宇都宮	氏家
8:00発	8:15発	8:29発	8:38発	8:46発	9:11発	10:11発	10:24発
氏家	宇都宮	大宮	南越谷	吉川美南	新松戸	西船橋	海浜幕張
15:03着	15:17着	16:09着	16:31着	16:39着	16:49着	17:07着	17:20着

特急 氏家雛めぐり号は、全車指定席となります。ご乗車には乗車券のほかに特急券が必要です。



春の音楽会

3月4日 土

日本舞踊 13:30～14:00
花柳流亜紀の会

箏曲演奏 14:00～14:30
終美会

津軽三味線 15:00～15:30
小山流眞清世会

さくら民謡会 15:00～15:30

栄町公民館

3月5日 日

落合崇史 雛めぐり千秋祭 13:30～14:20

※都合により内容・日程などの変更があります。

お楽しみ企画

毎日開催

ポイントラリー

ポイントを集めて景品をゲット!

色々なお店やお祭り処に行つてなにかを見つけて写真を撮ったり問題を解いたり買い物をしたり。ポイントを集めて15点ごとに素敵な景品をゲット!



テントショップ、キッチンカー、マルシェなど日によって色々なお店が駅前に出店します。

- 2月4日(土) 9:00～16:00
- 2月11日(土)
- 2月12日(日)
- 3月4日(土) 10:00～16:00

さくらスクエア 庭らの



氏家 おひな塾

【体験教室】

どなたでも参加OK。お気軽にどうぞ!

@栄町公民館

月曜日	2/6・13・20・27	飛蝶桜のタペストリー	1,500円
火曜日	2/7・14・21・28	おひな玉	1,500円
水曜日	2/8・15・22・3/1	つまみ細工のプローチ	1,000円
木曜日	2/9・16・23・3/2	クラフトバンド・手まり・おひな様	600円 1,000円
金曜日	2/10・17・24・3/3	うさぎのお細工物	1,500円

午前の授業 10:00～12:00
午後の授業 13:30～15:30

※材料に限りがありますので事前のご予約がおすすめです。

予約先 028-681-5757

予約受付時間9:00～17:00



アプリダウンロード不要 **さくら市氏家 デジタルマップ**
お持ちのスマホでデジタルマップを閲覧して見ませんか? こちらのQRコードからアクセスできます。

お問い合わせは Tel.028-681-5757
氏家雛めぐり実行委員会事務局

Bicycle for Rent **レンタサイクル**
電動アシスト付きでラクラク!
500円～(3時間～) ※追加料金で延長可
貸出受付はさくらテラス駅前情報館まで 取に限りがあります